

みんなのいこま まちづくりの取り組み

これからの時代に備えて

近年、厳しい経済情勢による税収減や人口減少・少子高齢化などによる社会環境の変化により、市民・地域におけるニーズが多様化・複雑化しています。地域の課題は

みんなで解決していく仕組みを築き、市民と市、あるいは市民同士が相互に連携して、まちづくりを進めていくことが必要です。

地域で助け合い、支え合う仕組み。それが市民自治協議会です

これからのまちづくりには、個人でできることは個人で(自助)、個人でできないことは地域で補い、地域でできることは地域で担い(共助)、そして市が支援し、補完する(公助)というような、地域課題を地域全体で考え、支えあうための仕組みをつくる必要があります。

この組織を立ち上げようという動きが生駒市内でも進んでいます。自治会をはじめ、地域の各種団体、NPO・ボランティア団体、事業者、地域住民など、地域に関わる様々な人々が参加し、地域の課題やまちづくりについて話し合えるように、生駒市も市民自治協議会の設立・運営をサポートをしています。

市民自治協議会

市民自治協議会は、地域内の各種団体のネットワーク化や相互補完を図るとともに、地域の特色を活かした組織であるため、地域の細やかな課題にも対応することができ、

地域住民の皆さんの満足度が高まることが期待できます。そして、市民が公共サービスを提供する側に参画することで、よりニーズに応じたサービスが可能となります。

30秒でわかる

市民自治協議会ってなに？

WHO だれが 自治会、地域の各種団体、NPO、事業者、地域住民が
WHERE どこで おおむね小学校区単位で連携して
HOW どのように 地域の課題を把握し、住みよいまちづくりに向けて取り組む **組織**

市民自治協議会についての3つの疑問？

1 疑問 自治会がなくなる？

自治会がなくなるわけではありません。自治会は、地域の人と人、地域と人、さらには地域と市をつなぐ地域活動の核として、**地域においてなくてはならない存在**です。市民自治協議会が設立された後も、組織の構成団体の**中心的な役割**を果たすこととなります。

2 疑問 行政の仕事を押し付けられるのでは？

市民自治協議会は、行政の下請け組織ではありません。現状では対応が困難な、複数の自治会区域にわたった問題や、年々変わっていく地域のニーズに迅速に対応し、地域の課題をみんなで解決するために話し合い、行動することで、**住みよいまちづくりに向けて取り組むための組織**です。

3 疑問 NPO等の各種団体の役割は？

もちろん、各種団体のこれまでの活動はそのまま継続していただけます。さらに、継続が難しくなった事業は、市民自治協議会の組織力を活かして、他の団体と連携したり、市と協働で行ったりできる可能性もありますので、**より活動の幅が広がります。**

発行

生駒市 市民活動推進課
〒630-0288 奈良県生駒市東新町8番38号
TEL: 0743-74-1111 FAX: 0743-74-9100
発行年月: 2018年3月
発行年月時点の情報で、現在は異なる場合があります。

市民自治協議会についての8つの質問

〈PDFファイル21Pをご覧ください。〉

QRコード



市民自治協議会についてもっと知りたい! 参加したい! という方は、『生駒市HP』をご覧くださいか、左記までお問い合わせください。

みんなのいこま



古いものを守って新しいものをつくる
昨日なかったものが今日はある
“いこま”をそんな“まち”にしたい

いこまには、こどもたちの笑顔のために 頑張っている人がいます

TOPICS

01

えっ?!いこまで雪だるまが作れるの?

市民自治協議会 やまびこネットワーク

「わぁ!雪だ」「雪だるま作ろう」。1月のある日、子どもたちの元気な声が吉分幼稚園と吉分小学校で響きました。

「地域の人が集まって、子どもから高齢者まで楽しめる場が欲しい」という地域の声を受けて、防災訓練と雪あそびをセットにしたイベントが実施されました。

約25人の担当で役割分担し、準備に半年以上をかけて、ようやく迎えた当日。「大変なことも沢山ありましたが、子どもたちの笑顔が私たちだけでなく、地域の人を元気にしますね」と言う、代表の方の言葉が印象的でした。



TOPICS

04

地域力は、防災力だ

鹿ノ台中学・小学校区防災協議会

地震はある日突然やってきます。それが明日なのか、明後日なのか。——もしかしたら、今日起こるかもしれません。今日突然地震が起こって、避難しなければならない状況になったら、どこに避難すればいいのでしょうか?わが身ひとつで避難して大丈夫なのでしょうか。

いざという時、自主防災会をはじめとする地域で暮らす人々が、連携・協力して避難所の開設や、消火・救出救護活動、情報収集などを行えるようマニュアルを作成し、防災訓練を実施されました。



TOPICS

02

あつまれいこまっ子 南小・南第二小〈春休み こどもまつり〉

あいさつタウン・南ネットワーク

春休みがはじまってまもなく、生駒南小・生駒南第二小学校区の子どもたちが楽しみにしていた「こどもまつり」が開催されました。

子どもたちは、大瀬中学校、生駒南中学校のお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒にマカロニのリースやスライムを作ったり、輪投げで遊んだり。いっぱい遊んだ後は、できたてのカレーライスを食べておなかいっぱいになりました。子どもたちの笑顔があふれたこどもまつりでした。



TOPICS

05

おじいちゃん・おばあちゃんが選ぶ 最近感動した本はコレ!

中地区健康まちづくり協議会

歳を重ねても、身体も心も健康でいて欲しいから。地域に住む高齢者約400人に、『最近感動した本』についてのアンケート調査を行い、図書館に専用コーナーが設置されました。元気は気から。気は心から。何歳になっても、ドキドキ、ワクワクする気持ちや感動する気持ちは忘れません。みなさんも、図書館に出かけて紙の本に触れ、偶然の出会いを体感しませんか。



▶他にも、文化祭や買い物支援、見守り活動など、それぞれの地域で特色のある取り組みが行われています。

従来の自治会の枠を超えて活動している団体もあります

TOPICS

03

買い物のついでに寄れる 自治会館のキッズ&シニアルーム

鹿ノ台自治連合会(鹿ノ台の11自治会の連合組織)

鹿ノ台にある自治会館「鹿ノ台いきいきホール」には、幼児と保護者・高齢者が交流できる場として“キッズ&シニアルーム”が設けられています。

今までの自治会館とは違い、子どもとママ・パパ・おじいちゃん・おばあちゃんが気軽に集まれるようにというコンセプトで運営され、約120人のボランティアによる絵本の読み聞かせや季節ごとの催しが大人気です。



今日からできるまちづくり Let's Challenge!

①ひとりから

あなたが興味のあることは?
子どもたちに笑ってもらいたい?
歳を重ねても安心して暮らしたい?
まちをきれいにしたい?
なんでも、興味のあることから始めてみましょう。

②ご近所さんと!

夏祭りをしたい。バザーをしたい。今までなかったこんなことがしたい。
5年経っても、10年経っても住み続けたい“まちのイメージ”を描きましょう。

③みんなで!!

“まちのイメージ”が描けたら、次は、そのために自分たちで何が出来るか。
必要なこと・ものは何かについて検討し、実行していきましょう。

